

質 問 順 位	1 3	質 問 者	荒 木 文 一 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 行政運営	1. 遊休施設の解体、除却について	1. 滝川市公共施設個別施設計画における遊休施設除却事業について、旧開基百年記念塔、旧清掃センター、旧教育施設（東栄小、江部乙中、おおぞら幼稚園など）に加え、旧文化センター、旧図書館を含む多くの遊休施設が存在します。 対象施設はいくつあって、概算の除却費用がどれくらいかかると見込まれているのか伺います。		
	2. 公共施設等解体撤去用地方債について	1. 滝川市の公共施設であれば全て起債対象となるのか、また充当率について個別で制限が存在するのかについて伺います。		
	3. 除却優先順位と概ねの実施期間について	1. 優先順位の考え方には、危険性の項目（周辺住民や周辺環境等への影響を及ぼすおそれがあるもの）があります。 具体的には「仕上げ材等の飛散」「景観の悪化」と一定の目安が示されていますが、どのような状況の時期に、どの部署が判断するのか、また実施期間についても伺います。		
	4. 遊休施設の管理に関する考え方について	1. 滝川市空家等対策の推進に関する条例では、空家等の所有者等に適切な管理を求め、必要があれば市は指導、勧告、命令等を行うことができると定めている。一方、市所有の遊休施設については、予算の関係もあり、思うような適切な管理はできていない現状にあると認識している。 この場合、遊休施設の管理不全が及ぼす市民生活及び市民感情への影響、同条例の目的との整合について市の見解を伺う。		